

# SDGs未来都市等進捗評価シート

2019年度選定

岩手県陸前高田市

2022年9月

**SDGs未来都市計画名**

自治体SDGsモデル事業  
又は特に注力する先導的取組

陸前高田市SDGs未来都市計画  
～ノーマライゼーションという言葉のいらぬまちづくり～

—

## 1. 全体計画（2030年のあるべき姿）

## (1) 計画タイトル

陸前高田市SDGs未来都市計画 ～ノーマライゼーションという言葉のいらぬまちづくり～

## (2) 2030年のあるべき姿

- ① 創造的な復興（ビルド・バック・ベター）と防災・減災による安全・安心なまちづくり
- ② ノーマライゼーションという言葉のいらぬまちづくり（世界に誇れる美しい共生社会のまちづくり）
- ③ 次世代につながる持続可能なまちづくり

## (3) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた優先的なゴール



## (4) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値	2021年（現状値）	2030年（目標値）	達成度（%）
1	指標：新規雇用者数（累計）【8.3】	2019年3月 56人	2022年3月 964人	2030年 350人	309%
2	企業誘致数（累計）【8.3】	2018年12月 8社	2022年3月 9社	2030年 20社	8%
3	チャレンジショップ出店者数【9.5】	2019年3月 5店舗	2022年3月 7店舗	2030年 9店舗	50%
4	市内における起業者の創出件数（累計）【9.5】	2019年3月 0件	2022年3月 30件	2030年 5件	600%
5	就労困難者就労者数（累計）【10.2】	2019年3月 6人	2022年3月 21人	2030年 25人	79%
6	就学支援者数【1.2】	2019年3月 116人	2022年3月 80人	2030年 100人	225%
7	子ども食堂利用者数（年間延べ）【2.3】	2019年3月 0人	2022年3月 0人	2030年 1,200人	0%
8	出生数【3.2】	2019年3月 94人	2022年3月 74人	2030年 110人	-125%
9	各種学級等参加者数【4.7】	2019年3月 1,934人	2022年3月 516人	2030年 1,940人	-23630%
10	各種審議会等における女性委員の登用率【5.1】	2019年3月 18.5%	2022年3月 21%	2030年 30.0%	22%

## 1. 全体計画（2030年のあるべき姿）

## (4) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値		2021年（現状値）		2030年（目標値）		達成度 （%）
11	友好都市等交流事業開催数【10.6】	2019年3月	15 回	2022年3月	3 回	2030年	20 回	-240%
12	U・I ターン者数【10.7】	2019年3月	55 人	2022年3月	156 人	2030年	200 人	70%
13	ユニバーサルデザイン化施設数【11.2】	2019年3月	0 件	2022年3月	27 件	2030年	100 件	27%
14	再生可能エネルギー比率【7.1】	2019年3月	8.7 %	2022年3月	10.6 %	2030年	20.0 %	17%
15	地域新電力会社契約件数（累計）【7.1】	2019年3月	0 件	2022年3月	33 件	2030年	100 件	33%
16	海の環境基準（COD75%値環境基準）【14.1】	2019年3月	1.6 mg/l	2022年3月	- mg/l	2030年	1.5 mg/l以下	-
17	高田松原の再生率【15.2】	2019年3月	0.0 %	2022年3月	100 %	2030年	50.0 %	200%
18	再造林率【15.2】	2019年3月	5.0 %	2022年3月	14.8 %	2030年	20.0 %	65%

## (5) 「2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

社会面「7.子ども食堂利用者数」「9.各種学級等参加者数」「11.友好都市等交流事業開催数」については、昨年同様に、新型コロナウイルス感染症の影響が顕著に表れており、事業の実施が出来ていない状況にある。また、「8.出生数」についても、新型コロナウイルス感染症の影響による交流の場の減少や全国的な人口減少が影響していると考えられる。少子化対策として、妊産婦の産後ケアやその家族を対象とした子育てに関する教室の実施に加え、出生時などに子育てクーポン券の交付を実施しているものの、更なる子育て支援策等が必要と感じる。その他、経済、環境面については概ね、順調に推移をしている。なお、市内施設のユニバーサルデザイン化については、被災事業者等の再建がおおむね完了していることもあり伸び率が思わしくないことから、改めて制度の周知などが必要と感じる。※「15.海の環境基準（COD75%値環境基準）」については、県で数値の測定を実施しており2021年数値については未公表のためデータ無。

## 1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2019年～2021年

## (1) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況

No	取組名	指標名	当初値	2019年実績	2020年実績	2021年実績	2021年目標値	達成度(%)
1	① 誰もが就労できる最先端・高付加価値農林水産業の実現	新規雇用者数（累計）	2019年3月 56人	2020年3月 338人	2021年3月 632人	2022年3月 964人	2021年 100人	2064%
		就労困難者就労者数（累計）	2019年3月 6人	2020年3月 11人	2021年3月 17人	2022年3月 21人	2021年 10人	375%
	③ 企業に在籍する障がい者の受け入れとリハビリ&パラスポーツへの接触機会提供	チャレンジショップ出店者数	2019年3月 5店舗	2020年3月 9店舗	2021年3月 8店舗	2022年3月 7店舗	2021年 9店舗	50%
		市内における起業者の創出件数（累計）	2019年3月 0件	2020年3月 20件	2021年3月 24件	2022年3月 30件	2021年 2件	1500%
	④ ユニバーサルデザインを前提とした物品やサービス、まちづくりの研究開発・創業支援拠点化	企業誘致数（累計）	2018年12月 8社	2020年3月 8社	2021年3月 9社	2022年3月 9社	2021年 10社	50%
2	① ユニバーサルデザイン対応施設の整備推進（環境整備・ユニバーサル対応化）	ユニバーサルデザイン化施設数	2019年3月 0施設	2020年3月 20施設	2021年3月 6施設	2022年3月 1施設	2021年 50施設	2%
		U・Iターナー者数	2019年3月 55人	2020年3月 49人	2021年3月 71人	2022年3月 156人	2021年 100人	224%
	② ダイバーシティ&多文化共生社会の実現	各種審議会等における女性委員の登用率	2019年3月 18.5%	2020年3月 17.9%	2021年3月 19%	2022年3月 21.0%	2021年 20.0%	167%
		就学支援者数	2019年3月 116人	2020年3月 80人	2021年3月 83人	2022年3月 80人	2021年 110人	600%
	③ 子育て支援環境の向上（貧困対策・就学支援）	子ども食堂利用者数（年間延べ）	2019年3月 0人	2020年3月 869人	2021年3月 0人	2022年3月 0人	2021年 300人	0%
		出生数	2019年3月 94人	2020年3月 86人	2021年3月 90人	2022年3月 74人	2021年 100人	-333%
	④ 内外のバラ・アスリート等とのスポーツ交流の促進	各種学級等参加者数	2019年3月 1,934人	2020年3月 1,680人	2021年3月 252人	2022年3月 516人	2021年 1,935人	-148100%
		友好都市等交流事業開催数	2019年3月 15回	2020年3月 17回	2021年3月 1回	2022年3月 3回	2021年 17回	-600%

## 1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2019年～2021年

No	取組名	指標名	当初値	2019年 実績	2020年 実績	2021年 実績	2021年 目標値	達成度 (%)
3	② 再生可能エネルギーの導入推進	再生可能エネルギー比率	2019年3月 8.7 %	2020年3月 9.3 %	2021年3月 9.8 %	2022年3月 10.6 %	2021年 10.0 %	146%
		地域新電力会社契約件数	2019年3月 0 件	2020年3月 26 件	2021年3月 3 件	2022年3月 4 件	2021年 30 件	133%
	③ 持続可能な林業・漁業の推進	海の環境基準（COD 75%値環境基準）	2019年3月 1.60 mg/l	2020年3月 1.6 mg/l	2021年3月 1.5 mg/l	2022年3月 - mg/l	2021年 1.58 mg/l以下	-
		再造林率	2019年3月 5.0 %	2020年3月 7.9 %	2021年3月 14.9 %	2022年3月 14.8 %	2021年 8.0 %	327%

## 1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2019年～2021年

## (2) 自律的好循環の形成へ向けた制度の構築等

「陸前高田市SDGsプラットフォーム」の設立を2019年11月に行い、市内におけるSDGsの達成に向けた、企業、団体、個人による幅広い活動推進のため、SDGsに関連する活動に取り組んでいる。また、陸前高田市循環型地域づくり推進協議会を設置し、森林資源、再生可能エネルギー等の地域資源を地域内で循環させるための循環型地域づくりを総合的かつ一体的に推進することにより、コミュニティの活性化及び循環型社会の実現を目指すこととしている。(取組事例：グリーンスローモビリティ導入検討（運営体制の整備、運行ルートの調整等）)

## (3) 「自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

## ■進捗状況

達成度については順調に推移しており、特に『市内における企業者の創出件数』については、新規企業者支援を行う「SDGs陸前高田市起業家支援プロジェクト」を実施したことなどにより、目標を大幅に超えた達成率となっている。なお、陸前高田市循環型地域づくり推進協議会において、令和2年度より循環型の地域づくりに向けた各事業を進めていく計画を策定、令和3年度からは、バイオマス利活用、地域内での食の循環、森林再生・材の利活用、脱炭素検討の4分科会に分かれての勉強会等を予定していたが、今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、事業やイベント、会議などの活動については延期や中止を余儀なくされた。また『子ども食堂利用者数』『友好都市等交流事業開催数』などの人と人との交流を伴う事業においても、事業の実施が出来なかったため、コロナ収束後における利用者の確保や代替え事業などを検討していく必要がある。また、「8.出生数」についても、新型コロナウイルス感染症の影響による交流の場の減少や全国的な人口減少による出生数の減少が考えられる。少子化対策として、妊産婦の産後ケアやその家族を対象とした子育てに関する教室の実施に加え、出生時などに子育てクーポン券を交付するなど、子育てしやすい環境づくりに取り組んでいるものの、更なる子育て支援策（小中学校への入学時に交付するクーポン券の増額等）を検討していく必要がある。※3③海環境基準（COD75%値環境基準）については、県で数値の測定を実施しており2021年数値については未公表のためデータ無。

## ■課題

SDGsの達成に向けた取組を推進するためには、市民一人ひとりがその存在を知り、意味を認識することが必要であることから、市民に対する理解を深めるため、引き続き周知していくことが重要である。今後においては周知の次の段階として、SDGs達成のための取組への実行が必要となってくるため、これまでの周知に併せ個々でも取り組める具体策の提示などを進めていく必要がある。

## (4) 有識者からの取組に対する評価

- ・目標であるインクルーシブな共生社会に向けた取組を始め、多様な取組を着実に推進し、SDGsの普及啓発も順調に進捗しており評価できる。
- ・SDGsの取組として何を目標しているのか全体像を具体的に示し、金融機関との連携も含めた自律的好循環を生み出す戦略的な構想をもとに、地域経済活性化の取組を推進することを期待する。